

「AYA世代への造血幹細胞移植」の課題

造血幹細胞移植や小児がん治療の進歩に伴い、治療後の長期生存が増えている一方で、身体的・精神的・社会的な側面で様々な問題を抱えている患者さんも多く、治療終了後の生活の質（quality of life: QOL）の重要性が問われています。今回は、AYA世代の患者が治療を受ける上で抱える特有の問題をテーマにさせていただきました。また、今回は実際に移植医療を受けたAYA世代の患者さんからのお話も伺います。移植後患者の診療を行っている、行っていないに関わらず、血液診療に携わる全ての施設および職種の方、移植医療に興味のある方、小児・AYAがん診療に携わる方、全ての皆様のご参加をお待ちしています。

|日程| **11/23** (Sat)
2019.

|時間| 15:00~17:15 (開場14:30)

|会場| 会議・研修施設ACU-A
中研修室1206・1205

札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12F
(Tel: 011-272-3838)



|定員| **150**名

|対象者| 血液内科診療に携わる方
小児・AYAがん診療に携わる方
研修医, 医学生, 看護学生

|参加費| 無料 札幌市外の方には北海道大学の規定に基づき交通費・宿泊費が支給されます

|申込| 参加者は必ず事前申し込みが必要です。以下ホームページ・FAXまたはメールにてお申し込みください。

造血幹細胞移植推進拠点病院ホームページ

<http://www.hokudai-hct.org/index.html>

FAXまたはメールにてお申し込み頂く場合
申込書にご記入の上、下記までお送り下さい
JTB旅費業務センター FAX: 011-232-3774
メール: hkd_university@jtb-cwt.com

厚生労働省 造血幹細胞移植医療整備事業

小児がん拠点病院機能強化事業 共催

文部科学省 多様なニーズに対応する『がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)』養成プラン 共催

思春期・若年成人 (AYA) 世代がん患者の包括的ケア提供体制の構築に関する研究班(清水班) 共催

北海道・AYA世代がん患者・家族支援ネットワーク構築プログラム 共催

北海道大学病院 血液内科 TEL: 011-706-7214

北海道大学病院 地域医療連携係 TEL: 011-706-5629

「AYA世代への造血幹細胞移植」の課題

総合司会：北海道大学病院血液内科 特任助教 山田 千津子

15:00~15:05 オープニング：北海道大学医学部 小児科学教室
教授 真部 淳

第一部 座長：北海道大学病院血液内科 助教 荒 隆英

15:05~15:25

「造血細胞移植患者への就労支援の現状と課題」

札幌北榆病院 医療連携室長
造血細胞移植コーディネーター 山崎 奈美恵

15:25~15:55

「造血器疾患と妊孕能温存」

札幌医科大学医学部産婦人科学講座 講師 馬場 剛

15:55~16:05 休憩

第二部 座長：北海道大学病院 HCTC 神澤 雅美

16:05~16:25

「同種造血幹細胞移植を体験して」

岩城 由佳
加藤 亜弥子

第三部 座長：北海道大学病院 小児科 講師 井口 晶裕

16:25~17:10

「AYA世代のがん：医療と支援の課題とこれから」

国立国際医療センター病院 がん総合診療センター 副センター長
乳腺・腫瘍内科 医長 清水 千佳子

17:10~17:15 造血幹細胞移植連携支援センターからのお知らせ
北海道大学病院血液内科 助教 後藤 秀樹